

## I 調査の概要



# **I 調査の概要**

## **1 調査の目的**

平成25年3月に策定した「東京都健康推進プラン21（第二次）」（以下「プラン21（第二次）」という。）では、総合目標として「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を掲げ、これらを達成するため生活習慣病の発症予防や生活習慣の改善の取組を強化することとしている。「健康格差」については、「都民の病気や健康状態についての区市町村間の違い」とし、その縮小を目指すこととしている。

生活習慣のみならず、地域の絆やつながり（ソーシャルキャピタル）も健康に影響を及ぼすと言われており、今後の健康づくりは都民一人ひとりの主体的な取組に加え、健康づくりをしやすい地域や人とのつながりの醸成が重要であり、区市町村をはじめとした推進主体の取組が不可欠である。

そこで、都民の健康や地域のつながりに関する意識や活動状況等を把握して今後の健康づくり施策に活かしていくため、また最も身近な住民サービスの実施主体である区市町村における健康づくりの取組を支援していくために必要な基礎データを得ることを目的として実施した。

なお、本調査結果は、当該調査期間における都民の意識調査の結果である。健康や地域のつながりに関する意識にはさまざまな要因が関係していることから、区市町村において、各自治体の環境条件や社会資源の状況等も考慮・検討に加えて本調査結果を活用いただくことも目的の1つとしている。

## **2 調査の対象**

平成25年10月1日現在、東京都内（島しょ部を除く）に住む満20歳以上の日本国籍を持つ男女個人

## **3 調査期間**

平成25年11月29日～12月27日

## **4 調査事項**

- (1) 自分の健康状態に対する意識
- (2) 健康診断等の受診状況及び受診の機会
- (3) 健康づくりのために推奨されている1日当たりの野菜摂取量の認知度
- (4) 健康づくりのために推奨されている1日当たりの歩数の認知度
- (5) 健康の維持・増進のための行動の実践状況
- (6) 地域の人とのかかわりの状況
- (7) 居住の地域における違う世代の人との交流の機会の状況
- (8) 居住の地域に対する困ったときの助け合い、支えあいの意識
- (9) 地域のボランティア活動や趣味のグループへの参加状況及び参加しているグループ（団体）の数
- (10) 居住の区市町村の住民の健康づくりの取組に対する意識

## 5 調査方法

(1) 抽出方法 住民基本台帳による二段無作為抽出(人口規模の小さい町村は無作為抽出)

(2) 調査方法 郵送配布－郵送回収調査

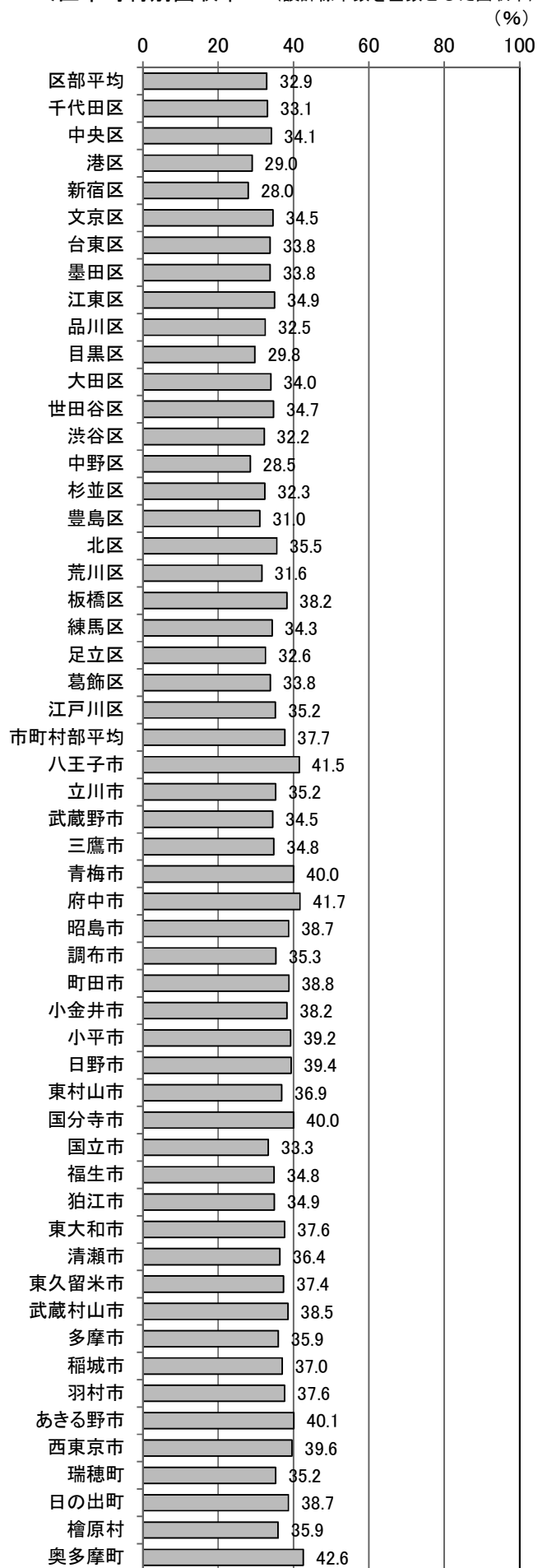
## 6 回答結果

標本数	回収数	回収率
67,425 人	24,955 人	37.0%

### <区市町村別回収数>

自治体名	標本数	回収数	自治体名	標本数	回収数
千代田区	1,270	420	八王子市	1,280	531
中央区	1,277	436	立川市	1,280	451
港区	1,280	371	武蔵野市	1,277	440
新宿区	1,280	358	三鷹市	1,280	445
文京区	1,280	442	青梅市	1,277	511
台東区	1,280	432	府中市	1,280	534
墨田区	1,280	432	昭島市	1,277	494
江東区	1,280	447	調布市	1,280	452
品川区	1,280	416	町田市	1,280	496
目黒区	1,280	381	小金井市	1,277	488
大田区	1,280	435	小平市	1,280	502
世田谷区	1,280	444	日野市	1,280	504
渋谷区	1,280	412	東村山市	1,277	471
中野区	1,280	365	国分寺市	1,277	511
杉並区	1,280	414	国立市	1,273	424
豊島区	1,280	397	福生市	1,273	443
北区	1,280	455	狛江市	1,273	444
荒川区	1,280	404	東大和市	1,277	480
板橋区	1,280	489	清瀬市	1,273	463
練馬区	1,280	439	東久留米市	1,277	477
足立区	1,280	417	武蔵村山市	1,273	490
葛飾区	1,280	433	多摩市	1,277	459
江戸川区	1,280	450	稲城市	1,273	471
			羽村市	1,270	478
			あきる野市	1,273	510
			西東京市	1,280	507
			瑞穂町	1,263	445
			日の出町	1,247	482
			檜原村	1,097	394
			奥多摩町	1,197	510
			不明	—	959

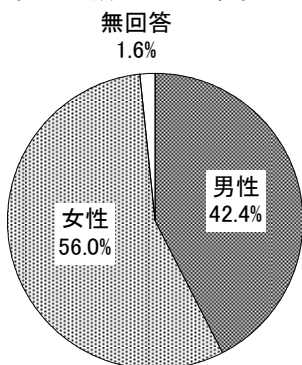
<区市町村別回収率 (設計標本数を基数とした回収率) >



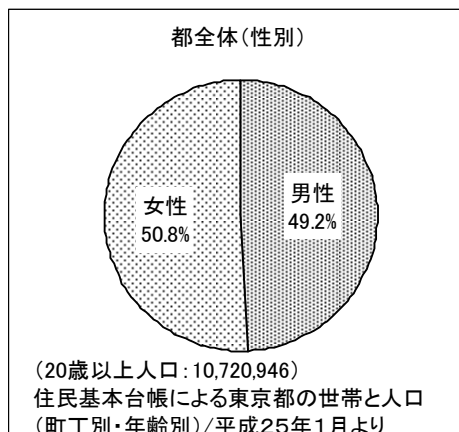
## 7 回答者の属性

### ①性別

実際の男女の構成に比べ、女性の回答率が高い。

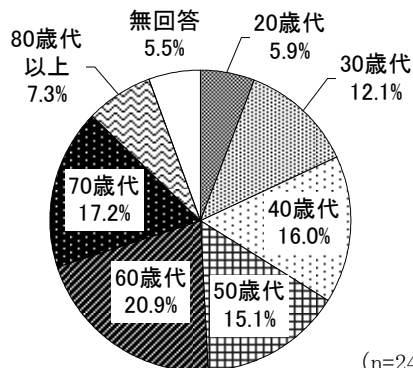


(n=24,955)

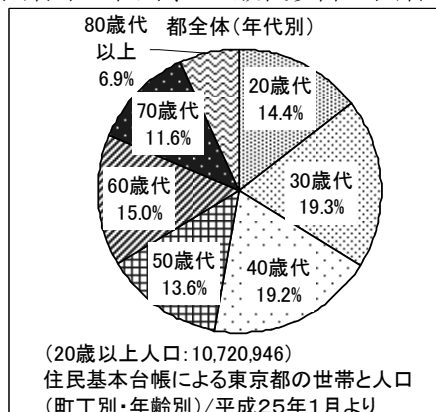


### ②年齢

実際の年齢構成に比べ、20～40歳代、特に20歳代の回答率が低く、50歳代以降の回答率が高い。

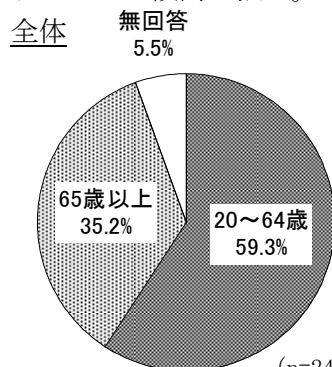


(n=24,955)

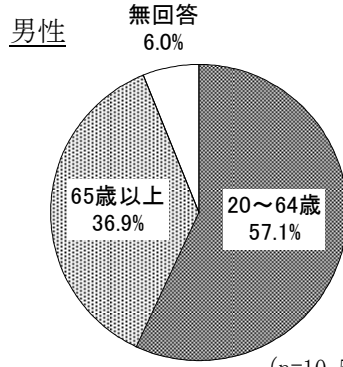


### [年齢 20～64歳/65歳以上]

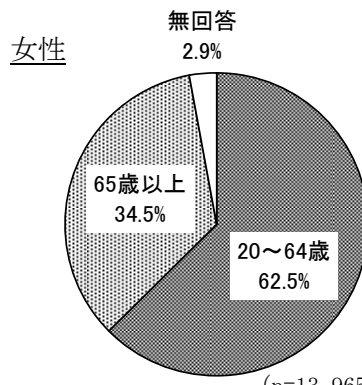
実際の年齢構成に比べ、20～64歳の回答率が低く65歳以上の回答率が高い。女性に比べ、男性においてこの傾向が強い。



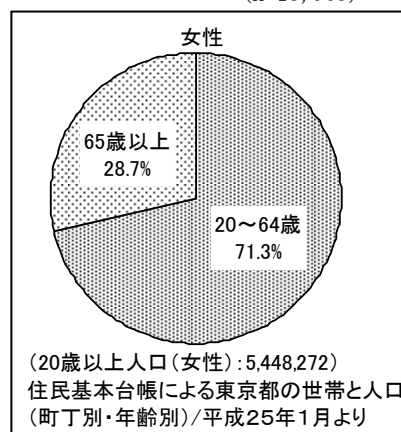
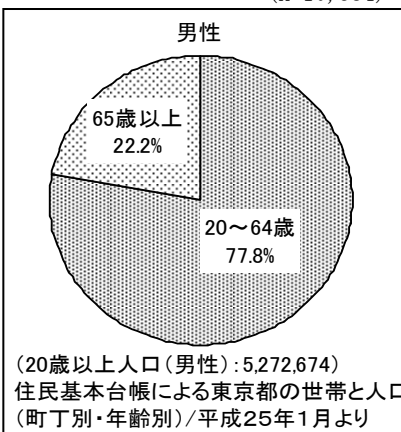
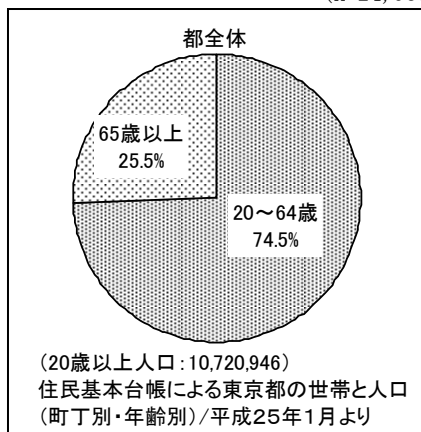
(n=24,955)



(n=10,584)

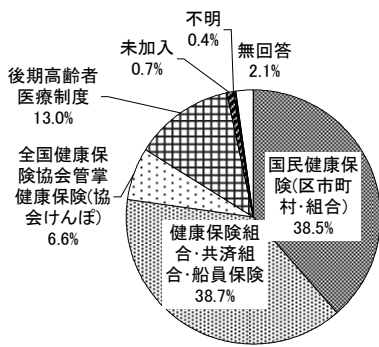


(n=13,965)



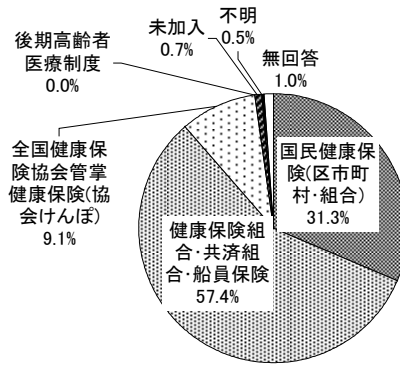
### ③加入している健康保険

全体



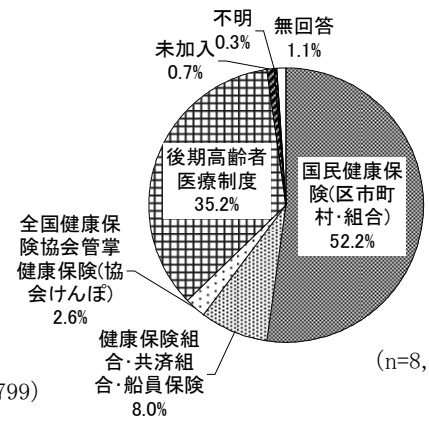
(n=24,955)

20~64歳



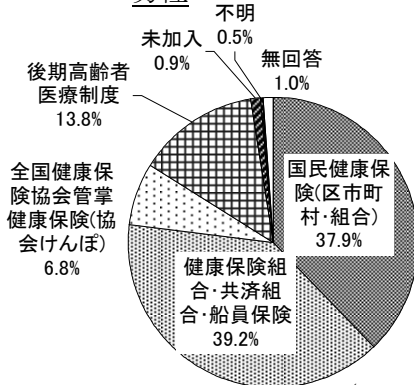
(n=14,799)

65歳以上



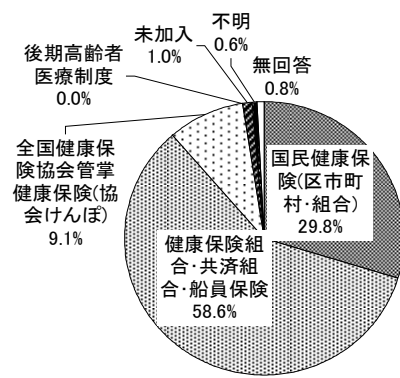
(n=8,789)

男性



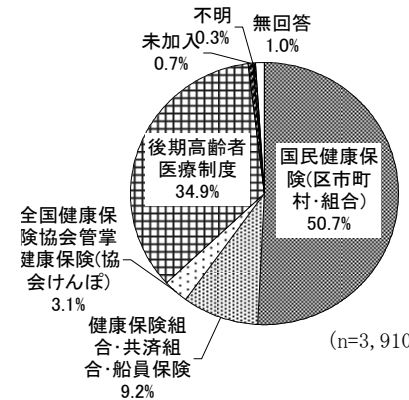
(n=10,584)

20~64歳男性



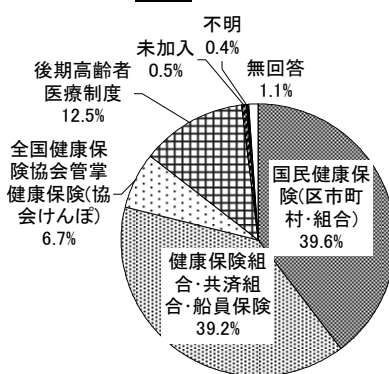
(n=6,041)

65歳以上男性



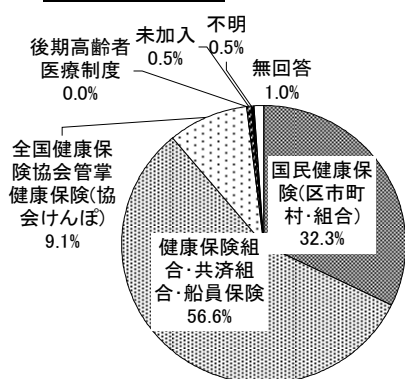
(n=3,910)

女性



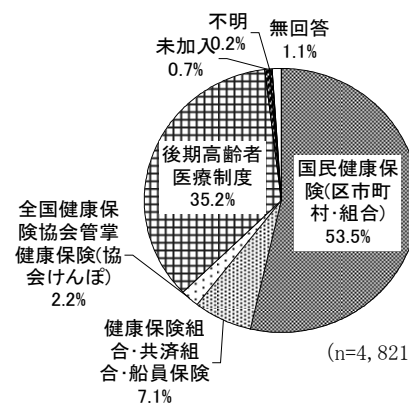
(n=13,965)

20~64歳女性



(n=8,735)

65歳以上女性



(n=4,821)

## 8 利用上の注意

- (1) 都全体の調査結果は、区市町村の人口比に合わせて重み付けをして（ウェイトバック）、集計をしている。区市町村別の集計は、ウェイトバック集計を行っていない。
- (2) 集計結果（%）は小数点第2位を四捨五入していることから、数値の合計が 100.0%と ならない場合がある。
- (3) 集計結果の人数（全体）は、年齢未回答の者も含むため、各年齢階級の合計が総数と合 わないことがある。
- (4) 図表及び本文中において、回答選択肢の語句を簡略化している場合がある。

### <東京都区市町村地図（島しょを除く）>

